

あふれた安平町に…

皆さんと共に歩む
明るく希望の持てるまちづくり



安平町長 孝 瀧

新年あけましておめでとう
ございます。

町民の皆さまにおかれましては輝かしい新春を健やかに迎えられましたことと、心からお慶び申し上げます。

安平町は、昨年3月27日に旧早来・追分両町が合併して新町が誕生するという歴史的な年となり9か月余が過ぎました。

私も初代町長として町政を担わせていただき、就任以来時間が許す限り、できるだけいろいろな行事やイベントに参加し、多くの人たちと接するように心がけてきました。各会場に行くとき多く、励ましと元気をいただき感謝しております。そして町内のそれぞれの地域で長年にわた

り築き上げられてきた催しを通して伝統と文化の奥深さを痛感しているところです。

さて、昨年を振り返りますと世界中では中東地域など今なお戦火が続く、残念ながらも痛ましい犠牲者が絶えませんが、また、国内でも“いじめ”

によって多くの子どもたちが苦しめられたり、自ら尊い命を絶つという事件が相次いでおり、胸がふさがる思いです。わが安平町から決してこのような悲しいことが起こらないよう、安全・安心で平穏・平和な暮らしが続く「亥年」の一年であつてほしいと心から願うものであります。

そして合併する際に掲げた「くらしの笑顔が広がる、ぬくもりと活力と躍動のまち」を目標として、『安平町長期総合計画』を作成するとともに、これと連動した『中期財政計画』をあわせて作り上げながら、町民が主人公としての認識に立ち公平・公正な町民と共に

歩む町民本位の行政運営に取り組んで参ります。

安平町は国際空港や重要港湾に隣接し交通の便が良く、豊かな自然とそこから産み出される農畜産物にも恵まれており、しかも、すばらしい人材が存在していると確信しています。

地方主権の時代を迎え、それらの“宝物”を引き出し、個性にあふれた活動をしている人たちが最大限活躍できる舞台をつくり上げていきたいと考えているところです。

最後になりますが、町民の皆さんの参加とご協力をいただきながら、明るく希望の持てるまちづくりに邁進・努力していくことをお誓い申しあげ年頭のごあいさつとさせていただきます。



瑞穂ダム周辺で行われた町民植樹祭 (6/18)

安平町農業委員会

会長 楠野 公夫
委員 小西 和也
“ 富樫 儀禮
“ 嶋 敏樹
“ 橋本 善一
“ 田中 哲也
“ 大井 信弘

“ 宮崎 義廣
“ 梅田 鋭敏
“ 鈴木 昭男
“ 西川 勲
“ 山木 穰
“ 橋本 昌明
“ 山野 宏

“ 大塚 武
“ 谷口 一美
“ 大久保 五十六
“ 西島 和行
“ 二又 哲雄

安平町教育委員会

委員長 守屋 敬道
職務代理 古卿 誠幸
委員 磯部 正宏
“ 足利 恵
教育長 豊島 滋

※喪中につき、新年のあいさつを控えさせていただきます。
山田之博 農業委員(職務代理)